

特定非営利活動法人原子分子データ応用フォーラム 平成 22 年度臨時総会議事録

- 1 日時：平成 22 年 10 月 26 日（火）13:30～17:15
- 2 場所：核融合科学研究所 研究 I 期棟 4 階 402 号室
- 3 出席者数：17 人（うち書面表決者 2 人、表決委任者 7 人）

4 審議事項

- (1) 議長選任の件
- (2) 議事録署名人の選任の件
- (3) 設立経緯報告の件
- (4) 原子分子データ応用フォーラムセミナー開催の件
- (5) 今後のフォーラムの活動方針の件
- (6) その他

5 議事の経過の概要及び議決の結果

- (1) 議長に 佐々木明 が全会一致で選出された
- (2) 議長より、議事録署名人を 小池文博、小方誠司を選任したいとの提案があり、承認された。
- (3) 理事長から設立の経緯が報告され、全会一致で承認された。
- (4) 理事長よりフォーラムセミナーを平成 23 年 2 月 2～4 日に核融合科学研究所共同研究研究会「原子分子の素過程とプラズマ分光の研究フロンティア」と合同で開催する旨、説明があった。「原子分子の素過程とプラズマ分光の研究フロンティア」の代表者蓮尾昌裕京都大学大学院工学研究科准教授から共同研究研究会の経緯・趣旨説明があった。合同開催について、全会一致で承認された。テーマや合同セッションなどについて議論を行なった。
- (5) 今後の活動について、以下の点に関して議論を行なった。
 - (a) 今後のセミナー開催予定について
セミナーの開催地を大学関係者の協力を得て、東京で行う可能性について議論を行なった。
 - (b) 分科会活動について
必要性、方法論など議論を行なった。
 - (c) 名簿の扱いについて
Google groups での名簿がいいとの意見があり、メーリングリストで会員に意見を聞くことにした。
- (6) OpenCAE の行なっているロゴ販売の例が紹介された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成 22 年 12 月 2 日

議長

議事録署名人

同

佐々木 明
小池 文博
小方 誠司

